

●特集 水道研究発表会を振り返る

(5-13)呼び径50ダクト タイル耐震管の開発

栗本鐵工所 山本雅之氏

耐震性能はNS形など同等

大地震に備え、管路の耐震性能を向上させるため、栗本鐵工所は、呼び径50ダクト耐震管の開発を進めてきた。この開発では、NS形やGX形など同等の耐震性能を有しながら、施工方法を簡便にする工夫が施されている。



大震災に備え、管路の耐震性能を向上させるため、栗本鐵工所は、呼び径50ダクト耐震管の開発を進めてきた。この開発では、NS形やGX形など同等の耐震性能を有しながら、施工方法を簡便にする工夫が施されている。

給水装置部門

(6-5)エコパイプロー ル工法機器の改良と施工

名古屋上下水道 松村浩伸氏

非開削でコストと環境負荷を低減

対応して名古屋上下水道局と名古屋下水道局が、エコパイプロー工法機器の改良と施工に取り組んでいる。この工法は、非開削でコストと環境負荷を低減する。改良された機器は、従来の機器に比べて、掘削速度が向上し、作業性が向上している。



(6-4)水道用ポリエチレン管金属 継手の引抜き性能に関する改善

タチ 池田光太郎氏

池田氏の研究は、水道用ポリエチレン管金属継手の引抜き性能に関する改善に取り組んでいる。従来の継手は、引抜き時に管が破損する問題があったが、改良された継手は、引抜き性能が向上し、管の破損が防止されている。



銅浸出を20分の1に低減

キッツ 菅谷哲一氏

銅合金配管材料から銅及び鉛の浸出を低減させる表面処理技術を開発した。この技術は、銅合金配管材料の表面に、銅イオンを低減させる処理を行うことで、銅の浸出量を20分の1に低減している。



機械・電気・計装部門

(7-5)災害に強く、 効率的な水インフラ

小松電機産業 河野克明氏

小松電機産業は、自然災害に強い水インフラの開発に取り組んでいる。従来の水インフラは、地震や洪水などの災害に脆弱だったが、新開発の水インフラは、災害に強く、効率的な水供給を実現している。



コスト抑え、リスクも最小化

遠隔地

(5-32)管路更新耐震化計画策定の取り組み GISを活用した評価システムの検討

フジ地中情報 大石 剛氏

基幹管路の更新順位も抽出可能に

大石氏は、GISを活用した評価システムの検討に取り組んでいる。従来の評価システムは、管路の更新順位を抽出できなかったが、新開発の評価システムは、基幹管路の更新順位も抽出可能にしている。



(5-9)鋼管内面の現場 溶接部厚膜塗装方法

日本水道鋼管協会 庵崎高志氏

鋼管内面の現場溶接部厚膜塗装方法を開発した。従来の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が困難だったが、新開発の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が容易にできる。

鋼管内面の現場溶接部厚膜塗装方法を開発した。従来の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が困難だったが、新開発の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が容易にできる。

鋼管内面の現場溶接部厚膜塗装方法を開発した。従来の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が困難だったが、新開発の塗装方法は、溶接部の厚膜塗装が容易にできる。

(6-6)配水ブロックに着目した 鉛製給水管解消工事の実施効果

仙台市水道局 佐藤康浩氏

仙台市水道局は、配水ブロックに着目した鉛製給水管解消工事を実施した。この工事の実施効果は、鉛製給水管の解消率が高くなり、水道の安全性が向上している。



(8-43)水道水検査における 残留塩素除去方法の検討

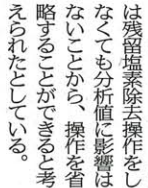
日本食品分析センター 川口寿之氏

川口氏の発表は、水道水検査における残留塩素除去方法の検討についてである。従来の残留塩素除去方法は、効果的ではなかったが、新開発の残留塩素除去方法は、効果的に残留塩素を除去できる。



水質部門

水質検査の現場から、水道水の安全性を確保するための取り組みが行われている。水質検査の結果に基づいて、水道水の安全性を確保するための対策が講じられている。



検針業務アウトソーシング

- 窓口業務 ●料金収納・滞納整理業務
- 検針業務 ●メータ管理
- 開閉検業務 ●休日窓口サービス

漏水調査 管路診断

地中探査

マッピングシステム (GIS) 図面作成

管網シミュレーション 各種計画作成

フジ地中情報株式会社 代表取締役社長 田村 典行

本社：〒108-0022 東京都港区海岸3-20-20 TEL (03) 6891-6600 FAX (03) 6891-6611

飲料水兼用耐震性貯水槽

震災発生時に新鮮な飲料水を確保!

特長

- ステンレス鋼製全溶接構造
- 水の入れ替え性能に優れた内部構造
- ポンプ設備不要な地上設置型
- 優れた施工性

森松工業株式会社

水道事業部 岐阜県本巣市本巣町中島2223-1 TEL 0581-34-4211 FAX 0581-34-4110

ホームページアドレス <http://www.morimatsu.co.jp/>

管路更新のニーズに応える

大径管はPIP工法・中小径管はSDF工法

日本水道鋼管協会

会長 岸本 純幸
専務理事 野口 芳男

東京都千代田区九段南4-8-9(日本水道会館) TEL.03-3264-1855 FAX.03-3264-1856

水神 Network

全国6000施設293自治体で導入

水関連施設のエリア管理を水神ネットワークで実現

現場の情報を共有し、運用を効率化する施設管理が行えます。

◆2000年(Google)の衛星写真の4年分)クラウドコンピューティングの活用により、リアルタイムで最新の情報を共有することが可能。

◆タブレットやスマートフォンで、現場の状況を確認・報告が可能。

◆リアルタイムで、現場の状況を把握・管理可能。

小松電機産業株式会社 <http://www.komatsuelec.co.jp>

TEL 050-3161-2487 東京・大阪・仙台・名古屋・福岡

紫外線消毒装置センチネル

紫外線消毒により安全な水を・・・

2007年4月、厚生労働省により「水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針」が施行され、耐塩素性病原生物への紫外線消毒の有効性が認められました。月島機械では、カルゴンコーポレーション(米国)より導入した紫外線消毒装置「センチネル」により、確実な消毒による安全性と紫外線照射量制御による経済性を提供いたします。

【特長】

- ① 高い信頼性
・紫外線照射装置JWRC基準適合認定取得(センチネル300型、600型)
・クリプトスポリジウムを確実に99.9%不活化可能
・ランプ1本あたりセンサー1台設置
- ② 維持管理が容易
・SUS製ワイバに保護管洗浄、薬品洗浄不要
・ランプ本数が少なく、交換作業が容易
- ③ 豊富な実績
・大規模実績豊富：最大日量113m³(米岡)
・国内最大実績(2010年度時点)
・岐阜市雄飛水源地：時間最大55.296m³

TSK 月島機械株式会社

本社 〒104-0051 東京都中央区佃2-17-15 水環境事業部 事業統括部 TEL.03-5560-6540 FAX.03-3533-4103 | www.tskg.co.jp

低層集合住宅用・複式メータボックス

クワトロ Quattro

■東京都水道局登録済
■多数の水道事業者からも許認可取得済

メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能!

新登場!!
散水栓用配管対応タイプ
13mm量水器タイプ

集中検針が可能!
漏水検知の機能も付いたタイプ

省スペースで設置面積が従来品より削減!

水と暮らしを結び
株式会社タブチ
(本社/工場) 〒547-0023 大阪市平野区山崎南2丁目1-56
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210

商品のお問合せは
0120-481-130

〈支店/営業所〉札幌・盛岡・仙台・北関東・千葉・土浦・西関東・新潟・静岡・金沢・名古屋・大阪・広島・福岡・九州・沖縄

検索機能充実の **WEBカタログ** はホームページから!
TABUCHI WEB CATALOG <http://www.tabuchi.co.jp> **タブチ** <http://www.tabuchi.co.jp>